

くずは

2022. 3. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

今月の話題 「ツノハシバミ(角榛)」

くずはの広場のくすのき広場や駐車場の土手に、ツノハシバミという木があります。カバノキ科の落葉広葉樹で、今は葉が落ちて美しい銀白色の幹と枝だけの姿になっていますが、これはとても魅力的な木なのです。今月は、この木の魅力をお伝えしたいと思います。

この木は和製ヘーゼルナッツとも呼ばれるおいしい実がなる木です。秋、鳥のくちばしのような形の実が3~4個ずつお尻をくっつけるようにしてなります。チクチクする細かい毛に覆われた皮に包まれ、中には堅い殻のどんぐりのようなナッツが入っています。殻は厚さ1mmを越え、歯では噛み割れないくらいとても堅いです。ペンチなどで殻を割って食べてみると、ほんのり甘くて生でもいけますが、炒って食べると風味豊か、さすが高級チョコレートに入っているヘーゼルナッツの仲間ですね。

ツノハシバミの花が咲くのは早春2~3月、一つの木に雄花と雌花が咲きます。雄花は穂状で、開く前はうろこ模様の堅い棒状ですが、開くとたらんとぶら下がり、大量の花粉を飛ばす風媒花です。少し遅れて咲く雌花はおもしろくて、壺状の上部から赤紫色の柱頭だけを出した小さなイソギンチャクのような姿です。この赤紫色、春先まだ色味の乏しい景色の中で、はっとするほど鮮やかで一つ見つけると次々に探したくな



2/26(土)丹沢のきれいな石を磨こう♪
~石のストラップ作り~(18人)

2/27(日) ミニ野鳥観察会(19人)

参加者の声

- ・丹沢のできた歴史と岩石をからめた説明が良いです。無心に石を磨く事が非常に楽しかったです。
- ・石をみがくのがむずかしかったけれど自分なりに石をきれいにみがくことができました。
- ・集中して作業することで良いリフレッシュになった。子どもとのコミュニケーションにもなり家でもやっていきたいと思った。(丹沢のきれいな石を磨こう)
- ・鳥が少なく残念でしたがこの辺りで見られる種類や生態の説明があり楽しくすごせました。葛葉の森に初めて来たのですがまた来たいと思えました。ありがとうございます。
- ・はじめてそうがんきょうをつかうのが楽しかったです。エナガがみられてよかったです。(ミニ野鳥観察会)



りますよ。このイソギンチャクのような壺がこれからどんな風に変化して鳥のくちばしのような形になっていくのでしょうか。

ツノハシバミの繁殖戦略は、リスやネズミが越冬用の食糧として地中に貯蔵して食べ忘れたものが発芽する「貯食型種子散布」と言われています。同じく貯食をする小鳥のヤマガラがくわえて行ったという目撃情報もあります。葛葉緑地には花を咲かせるような成熟した木が散策路沿いに10本ほどあり、その他に小さな木が林内に点在していますから、ここに生息する生き物たちが埋めたタネが芽吹いたものなのでしょう。そうした生き物とのつながりも感じさせられる木です。

最後に、ハシバミという字は漢字で書くと「榛」、木へんに秦野の秦と書きます。実がくちばしのように尖っているので「角(つの)」を付けて「角榛」。秦野市民としては名前からも親しみの湧く木ですね。これから一緒に観察してみませんか。

※榛の字は同じカバノキ科のハンノキにも使われます

文・写真：藤吉敬子

くずはの家 行事案内

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴 夜の行事：小学生は保護者同伴

日時	テーマ・講師	対象・定員	受付開始
4月9日(土) 18:30~20:30	春の星空観察会 (共催・会場 南が丘公民館) くずはの広場所長	どなたでも	申し込み 南が丘公民館 84-6411
4月23日(土) 9:30~11:30	地学のじかん ~富士・箱根・桜島の火山灰をくらべよう~ えのきの会岩石分科会・くずはの広場指導員	小学生以上20人 (3年生以下保護者同伴)	4月1日
4月29日(金・祝) 9:30~14:00 (受付)	くずはの家 春のグリーンオリエンテーリング	どなたでも	当日受付
5月3日(火・祝)~ 5月5日(木・祝) 9:30~16:30	*企画展「木のおもちゃから広がる世界」 *ゴールデンウィークウォークラリー	どなたでも	当日受付

お知らせ

現在新型コロナウイルスの感染予防対策として研修室のご利用は、手指の消毒・体温測定・マスクを着用した上での使用ができます。尚今後の感染状況により対応を変更する場合がありますのでご了承下さい。

くずはの家のボランティア活動

☆2月の活動

定例会:2/6(日)は、くすのき広場の落ち葉掃きと薪運びをしました。落ち葉を掃いて地面に陽が当たることでヤマビル対策になります。

2/17(木)は、ナラ枯れで伐倒したコナラの大木にシイタケ菌を植菌。1年半後の収穫が楽しみ。進入路の突き当たりに放置されていた伐倒木をチェーンソーで刻んで薪にしました。

花壇の会:2/3(木)くずはの家や池の周りの落ち葉掃きを行いました。リヤカーに山ほどの落ち葉を運んで達成感でいっぱいでした。

とんぼのせせらぎ:2/25(金)昨夏から干上がっていた水路によいよ水が流せる状態になりました。水路にたまった落ち葉や泥を取り除き、準備万端です。

☆これからの活動

定例会:3/17(木)、4/3(日)、4/21(木)
花壇の会:4/8(金)、5/13(金)
とんぼのせせらぎ:3/24(木)、4/28(木)

くずはの家自然観察指導員養成講座

地域で自然観察指導員として活動する意欲があり、全8回の講座に参加出来る方。

4月~11月の毎月第三日曜日 9:30~11:45

費用 3,000円(8回分)

受付 3月15日(火)9:00 先着20人

①②⑧は9:30~15:30(昼食持参)

- ① 4/17 指導員の心得(足立直義氏)
くずは峡谷の自然(くずはの広場指導員)
- ② 5/15 水生生物(勝呂尚之氏)
- ③ 6/19 植物(一寸木肇氏)
- ④ 7/17 昆虫(岸一弘氏)
- ⑤ 8/21 野鳥(藤井幹氏)
- ⑥ 9/18 地質岩石(門田真人氏)
- ⑦ 10/16 自然観察会の作り方(吉田直哉氏)
- ⑧ 11/20 動物(広谷浩子氏)
実習・修了式(くずはの広場指導員)



行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874

E-mail,kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

4月の休館日 4日、11日、18日、25日

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/

秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります!

くずはの広場観察路マップ

2022年2月28日調べ

①～⑭には観察板があります。
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



オナガ

2月の野鳥

(2月1日～2月28日調べ)

- | | |
|------------|------------|
| 1、キジバト | 16、メジロ |
| 2、アオサギ | 17、シロハラ |
| 3、トビ | 18、ツグミ |
| 4、ハイタカ | 19、ルリビタキ |
| 5、コゲラ | 20、ジョウビタキ |
| 6、アオゲラ | 21、キセキレイ |
| 7、モズ | 22、セグロセキレイ |
| 8、オナガ | 23、ビンズイ |
| 9、ハシボソガラス | 24、カワラヒワ |
| 10、ハシブトガラス | 25、イカル |
| 11、ヤマガラ | 26、アオジ |
| 12、シジュウカラ | 27、コジュケイ |
| 13、ヒヨドリ | 28、ガビチョウ |
| 14、ウグイス | |
| 15、エナガ | |

2月の昆虫

チョウ・ガの仲間

- ゴマダラチョウ幼虫
- テングチョウ
- ムラサキシジミ
- ルリシジミ
- ミズイロオナガシジミ卵
- ヒロバフユエダシャク

カメムシの仲間

- アカシマサシガメ
- クサギカメムシ
- ヒゲナガサシガメ幼虫
- ヨコヅナサシガメ幼虫
- クヌギカメムシの仲間卵塊
- キマダラカメムシ
- クロスジホソサジヨコバイ

カブトムシの仲間

- カメノコテントウ
- ムーアシロホシテントウ
- ナガニジゴミムシダマシの仲間
- セモンジンガサハムシ

ハチアブの仲間

- オオハナアブ
- ホソヒラタアブ
- その他の仲間
- オオカマキリ卵鞘
- ムネアカハラビロカマキリ卵鞘

くずはの広場トピックス

オナガの群れ
1月の初めには誰も見向きもしなかった、真っ赤に色づいたトキワサンザシ(ピラカンサ)を、オナガの群れが今年はよく食べて来ている。一本の木に20～30羽が代わる代わるついでに食べているのでなかなか壮観。まるでオナガの木です！まわりでは見張り役？のオナガがギューイギューイとにぎやかです。

ヤマアカガエルの卵孵化…2月23日
小鳥の水のみ場のヤマアカガエルの卵が孵化しました！これから徐々に成長していく様子を観察できますよ。

ウグイス初鳴き…2月25日
とんぼのせせらぎでウグイスのさえざりが聞こえました。今年の初鳴きです！昨年は暖冬の影響か2/6と早め、一昨年は2/19でした。これから練習をかさねたオスの美しいさえざりが楽しめるようになります。



ウグイスカグラ



ふきのとう